

文部科学省

文部科学省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況

(事前評価)

表1 研究開発を対象として評価を実施した政策 (令和元年8月31日)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kenkyu/mext.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	地震防災対策に資する南海トラフ地震調査研究	<p><予算要求></p> <p>南海トラフ沿いで「異常な現象」が起こった際に、その後の地震活動の推移を、科学的・定量的データを用いて評価することを目指し、その評価手法の開発を行う。また、社会の被害を最小限に抑えるため、「異常な現象」が観測された場合の住民・企業等の防災対策のあり方や、防災対応を実行するにあたっての仕組みについて研究を実施するため、令和2年度概算要求(450百万円)を行った。</p> <p>(令和2年度予算案額:420百万円)</p>
2	ITER計画(建設段階)等の推進のうち幅広いアプローチ(BA)活動(フェーズII)の推進	<p><予算要求></p> <p>エネルギー問題と環境問題を根本的に解決するものと期待される核融合エネルギーの実現に向け、国際約束に基づき、核融合実験炉の建設・運転を行うITER計画及び原型炉に向けた先進的研究開発を国内で行う幅広いアプローチ(BA)活動等を、長期的視野に立って計画的かつ着実に実施し、科学的・技術的実現性の確立を目指す。このうちBA活動等の推進のため、令和2年度概算要求(7,292百万円)を行った。</p> <p>(令和2年度予算案額:4,854百万円(令和元年度補正予算額:2,384百万円))</p>
3	スーパーコンピュータ「富岳」成果創出加速プログラム	<p><予算要求></p> <p>令和3年度の運用開始を目指して開発がすすめられているスーパーコンピュータ「富岳」は、Society5.0等の実現のための大規模計算基盤であり、国が実施する他の研究開発プロジェクト、産業界、行政組織等との連携体制を構築しながら、最先端の科学的成果創出や成果の社会実装を強力に推進する必要がある。そのため、「富岳」等の大規模スーパーコンピュータの計算資源を活用して、計算科学(シミュレーション)をさらに高度化しつつ、計算科学とデータ科学を組み合わせた新たな科学的アプローチの研究開発を推進し、科学的・社会的に重要な課題の解決に貢献するため、令和2年度概算要求(1,000百万円)を行った。</p> <p>(令和2年度予算案額:900百万円)</p>
4	新興・再興感染症研究基盤創生事業	<p><予算要求></p> <p>感染症流行地の研究拠点における研究の推進や長崎大学</p>

		BSL4 施設を中核とした研究基盤の整備により、国内外の感染症研究基盤を強化するとともに、海外研究拠点で得られる検体・情報等を活用した研究や多様な分野が連携した研究を推進し、感染症の予防・診断・治療に資する基礎的研究を推進するため、令和2年度概算要求（4,438百万円）を行った。 (令和2年度予算案額：3,014百万円)
5	北極域研究加速プロジェクト	<予算要求> 持続可能な社会の実現に向けて、北極の急激な環境変化が我が国を含む人間社会に与える影響を評価し、研究成果の社会実装を目指すとともに、北極における国際的なルール形成のための法政策的な対応の基礎となる科学的知見を国内外のステークホルダーに提供する。このために、北極域の環境変化の実態把握とプロセス解明、気象気候予測の高度化・精緻化などの先進的な研究を推進するため、令和2年度概算要求（1,647百万円）を行った。 (令和2年度予算案額：953百万円)
6	月周回有人拠点 (Gateway) 建設への参画に向けた取組	<予算要求> (宇宙における人類の活動領域の飛躍的拡大と新たな価値創出に向け、米国が国際協力を通じて進めようとしている月周回有人拠点 (Gateway) の建設に参画することとなった場合) 優位性や波及効果が見込まれる技術を産業界や学界とも連携しながら提供を行うことで、通信やサンプル回収等の中継拠点としての Gateway の活用機会を費用対効果が高い形で獲得し、月面探査を効率的・効果的に進められるようにするため、令和2年度概算要求（1,160百万円）を行った。 (令和2年度予算案額：195百万円)

表2 規制を対象として評価を実施した政策（令和元年7月24日、8月7日、令和2年2月6日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kisei/mext.html) 参照

No.	政策評価の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	学校法人における特別の利益供与の禁止に係る対象者の規定	<制度改正> 政策評価法に基づく評価を経て、本政策を盛り込んだ「学校教育法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係政令の整備及び経過措置に関する政令」が公布された（令和元年9月公布）。
2	法科大学院の収容定員に係る学則変更の認可事項化	<制度改正> 政策評価法に基づく評価を経て、本政策を盛り込んだ「学校教育法等の一部を改正する政令」が公布された（令和元年10月公布）。
3	拠点計画及び地域計画における報告の徴収に関する罰則の規定	<制度改正> 政策評価法に基づく評価を経て、本政策を盛り込んだ「文

	化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案」を国会に提出した（令和2年2月提出）。
--	---

表3 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策（令和2年8月31日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/mext.html) 参照

No.	政策評価の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	一定の要件を満たす博物館に特定の美術品を譲渡・寄附した際の所得税等の特例措置の創設	<p><税制改正></p> <p>一定の要件を満たす博物館に特定の美術品を譲渡・寄附した際の所得税等の特例措置の創設について、令和2年度税制改正要望を行った。</p> <p>（令和2年度税制改正大綱において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たな法律（「文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光の推進に関する法律案」）の制定を前提に、新法の認定を受けた事業を行う独法等に美術品を寄附した際の手続を簡素化すること。 ・登録美術品の範囲に制作者が生存中である美術品のうち一定のものを加えること。 <p>が認められた。）</p>
2	中小企業者等の試験研究費に係る特例措置の拡充	<p><税制改正></p> <p>試験研究を行った場合の法人税額等の特別控除の拡充に関する税制措置について、令和2年度税制改正要望を行った。</p> <p>（令和2年度税制改正大綱において、措置されなかった。）</p>

（事後評価）

表4 目標管理型の政策評価を実施した政策（実績評価方式）（令和元年8月31日公表）

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/mext_h29.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【政策目標1 施策目標1-1】 教育分野に関する客観的根拠に基づく政策立案の推進	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・EBPMをはじめとした統計改革を推進するための調査研究 令和2年度概算要求額：81百万円（令和2年度予算案額：50百万円） ・政府統計共同利用システムの整備 令和2年度概算要求額：948百万円（令和2年度予算案額：529百万円） <p><機構・定員要求></p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査統計審査体制の整備に向け、定員2名を要求した

				(要求は認められなかった。)
2	【政策目標2 施策目標2-5】 安全・安心で豊かな学校施設の整備推進	相当程度 進展あり	引き続き 推進	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業（同額を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校施設整備費 <p>令和2年度概算要求額：232,269百万円（令和2年度予算案額：69,479百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公立学校施設の災害復旧 <p>令和2年度概算要求額：1,972百万円（令和2年度予算案額：1,972百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文教施設に関する整備指針等の作成等 <p>令和2年度概算要求額：108百万円（令和2年度予算案額：108百万円）</p>
3	【政策目標2 施策目標2-6】 教育機会の確保のための支援づくり	目標達成	改善・見直し	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業（同額を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等就学支援金等 <p>令和2年度概算要求額：373,688百万円（事項要求を含む） （令和2年度予算案額：427,588百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生等奨学給付金事業 <p>令和2年度概算要求額：15,430百万円（令和2年度予算案額：13,610百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校等修学支援事業費補助金（高校生等奨学給付金事業を除く） <p>令和2年度概算要求額：2,444百万円（令和2年度予算案額：547百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立小中学校等に通う児童生徒への経済的支援に関する実証事業 <p>令和2年度概算要求額：1,226百万円（令和2年度予算案額：995百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイヌ子弟高等学校等進学奨励費補助（高校・高専） <p>令和2年度概算要求額：35百万円（令和2年度予算案額：32百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災児童生徒就学支援等事業交付金（大規模災害対応分） <p>令和2年度概算要求額：653百万円（令和2年度予算案額：911百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地児童生徒援助費等補助 <p>令和2年度概算要求額：2,669百万円（令和2年度予算案額：2,355百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災地通学用バス等購入費補助 <p>令和2年度概算要求額：57百万円（令和2年度予算案額：57百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰国・外国人児童生徒教育の推進 <p>令和2年度概算要求額：826百万円（令和2年度予算案額：</p>

				<p>766 百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在外教育施設教員派遣事業等 <p>令和 2 年度概算要求額：18,363 百万円（令和 2 年度予算案額：17,740 百万円）</p> <p>○縮小事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要保護児童生徒援助費補助金 <p>令和 2 年度概算要求額：662 百万円（令和 2 年度予算案額：626 百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災児童生徒就学支援等事業交付金（東日本大震災対応分） <p>令和 2 年度概算要求額：3,150 百万円（令和 2 年度予算案額：3,020 百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育費国庫負担金に必要な経費 <p>令和 2 年度概算要求額：1,599 百万円（令和 2 年度予算案額：1,607 百万円）</p> <p><事前分析表の変更></p> <p>一部の指標について、より適切に目標の達成度合いを測定できるように見直し等を行った。</p>
4	<p>【政策目標4 施策目標4-2】 大学などにおける教育研究基盤の整備</p>	相当程度 進展あり	改善・見 直し	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業（同額を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人等施設整備費補助金 <p>令和 2 年度概算要求額：91,312 百万円（令和 2 年度予算案額：36,109 百万円 ※その他に「臨時・特別の措置」（防災・減災、国土強靱化関係）43,000 百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人等先端研究等施設整備費補助金（大型特別機械整備費等） <p>令和 2 年度概算要求額：9,857 百万円（令和 2 年度予算案額：2,808 百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人船舶建造費補助金 <p>令和 2 年度概算要求額：1,500 百万円（令和元年度補正予算1,500 百万円、令和 2 年度予算案額：0 百万円 ※その他に「臨時・特別の措置」（防災・減災、国土強靱化関係）5,671 百万円）</p> <p><事前分析表の変更></p> <p>一部の指標について、毎年の予算編成に左右される指標ではなく、より質の高い安全な教育研究環境の確保に資する指標に見直しを行った。</p>
5	<p>【政策目標5 施策目標5-1】 意欲・能力のある</p>	目標達成	改善・見 直し	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業</p> <p>≪高等教育の修学支援の着実な実施（内閣府計上予算を</p>

	<p>学生に対する奨学金事業の推進</p>		<p>む) 》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学資支給金補助金（内閣府計上） 令和 2 年度概算要求額：事項要求（令和 2 年度予算案額：235,384 百万円） ・育英資金貸付金 令和 2 年度概算要求額：事項要求（令和 2 年度予算案額：94,075 百万円） <p>このほか、授業料等減免に係る費用を概算要求し（事項要求）、授業料等減免費交付金として 226,441 百万円（令和 2 年度予算案）、授業料等減免費負担金として 26,351 百万円（令和 2 年度予算案）を内閣府計上。</p> <p>《関連施策》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育英資金利子補給金 令和 2 年度概算要求額：54 百万円（令和 2 年度予算案額：45 百万円） ・育英資金返還免除等補助金 令和 2 年度概算要求額：7,837 百万円（令和 2 年度予算案額：7,837 百万円） <p><法令改正></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大学等における修学の支援に関する法律」が令和元年 5 月 10 日に成立した。 <p><機構・定員要求></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 2 年 4 月からの高等教育の修学支援新制度の実施に向け、新規定員 2 名、自律的再配置 1 名の要求を行った（要求が認められた。）。
<p>6</p>	<p>【政策目標6 施策目標6-1】 特色ある教育研究を展開する私立学校の振興</p>	<p>相当程度 進展あり</p>	<p>改善・見直し</p> <p><予算要求></p> <p>○拡充事業（前年同含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立高等学校等経常費助成費等補助（一般補助） 令和 2 年度概算要求額：86,701 百万円（令和 2 年度予算案額：86,617 百万円）※子ども・子育て支援新制度移行分を含む ・耐震化の促進 令和 2 年度概算要求額：27,515 百万円（令和 2 年度予算案額：9,006 百万円） ・私立幼稚園施設整備費補助 令和 2 年度概算要求額：1,500 百万円（令和 2 年度予算案額：985 百万円）

			<p><法令改正></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学校教育法等の一部を改正する法律」が令和元年5月24日に成立した。 <p><事前分析表の変更></p> <p>一部の指標について、政府の改革工程表に基づき、測定指標を追加するとともに、達成状況をより分かりやすく把握するため、測定指標の見直しを行った。</p>
7	<p>【政策目標7 施策目標7-3】 科学技術イノベーションの創出機能と社会との関係の強化</p>	目標達成	<p>改善・見直し</p> <p><予算要求></p> <p>○拡充事業（同額を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発管理システム運営 令和2年度概算要求額：0.4百万円（令和2年度予算案額：0.4百万円） ・研究及び開発の向上に関する評価環境の戦略的構築 令和2年度概算要求額：26百万円（令和2年度予算案額：24百万円） ・政策の企画立案等に必要な国内外の動向調査・分析等 令和2年度概算要求額：74百万円（令和2年度予算案額：71百万円） ・科学技術イノベーション政策における政策のための科学の推進 令和2年度概算要求額：584百万円（令和2年度予算案額：555百万円） ・科学技術に関する研究不正対応及び理解増進 令和2年度概算要求額：83.1百万円（令和2年度予算案額：59.2百万円） ・競争的資金調整経費 令和2年度概算要求額：7百万円（令和2年度予算案額：7百万円） ・イノベーション創出のメカニズムに係る基盤的研究 令和2年度概算要求額：27百万円（令和2年度予算案額：27百万円） ・科学技術システムの現状と課題に係る基盤的調査研究 令和2年度概算要求額：175百万円（令和2年度予算案額：145百万円） ・科学技術イノベーション政策の科学の推進に資する基盤的調査研究 令和2年度概算要求額：61百万円（令和2年度予算案額：60百万円） ・社会的課題対応型科学技術に係る調査研究 令和2年度概算要求額：49百万円（令和2年度予算案額：49百万円）

				<p><機構・定員要求></p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争的研究費制度改革の推進体制の整備に向け、定員2名の要求を行った。(うち1名の要求が認められた。) ・人文科学の活用による科学技術・イノベーションの活性化のための体制整備に向け、定員1名の要求を行った。(要求が認められた。) <p><事前分析表の変更></p> <p>一部の指標について、従来よりも定量的に効果を測定できるよう指標の見直し等を行うとともに、達成状況を一層分かりやすく把握するため、測定指標を追加した。</p>
8	<p>【政策目標9 施策目標9-4】 安全・安心の確保に関する課題への対応</p>	目標達成	引き続き推進	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業(同額を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海底地震・津波観測網の構築・運用 令和2年度概算要求額:1,617百万円(令和2年度予算案額:1,017百万円 ※その他に「臨時・特別の措置」(防災・減災、国土強靱化関係)5,943百万円) ・首都圏を中心としたレジリエンス総合力向上プロジェクト 令和2年度概算要求額:516百万円(令和2年度予算案額:456百万円) ・地震防災研究戦略プロジェクト 令和2年度概算要求額:767百万円(令和2年度予算案額:682百万円) ・地震調査研究推進本部 令和2年度概算要求額:929百万円(令和2年度予算案額:852百万円) ・次世代火山・人材育成総合プロジェクト 令和2年度概算要求額:700百万円(令和2年度予算案額:664百万円)
9	<p>【政策目標9 施策目標9-5】 国家戦略上重要な基幹技術の推進</p>	相当程度進展あり	改善・見直し	<p><予算要求></p> <p>○新規事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北極域研究加速プロジェクト 令和2年度概算要求額:1,647百万円(令和2年度予算案額:953百万円) ・月周回有人拠点 令和2年度概算要求額:1,160百万円(令和2年度予算案額:195百万円) <p>○拡充事業(同額を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋研究開発機構運営費交付金 令和2年度概算要求額35,855百万円(令和2年度予算案額:

				<p>31,843 百万円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇宙航空研究開発機構運営費交付金 令和 2 年度概算要求額：149,581 百万円（令和 2 年度予算案額：118,447 百万円） ・英知を結集した原子力科学技術・人材育成の推進 令和 2 年度概算要求額：1,697 百万円（令和 2 年度予算案額：1,318 百万円） ・国際原子力人材育成イニシアティブ 令和 2 年度概算要求額：243 百万円（令和 2 年度予算案額：229 百万円） ・高温ガス炉に係る研究開発の推進 令和 2 年度概算要求額：1,545 百万円（令和 2 年度予算案額：1,402 百万円） ・原子力施設の安全確保対策 令和 2 年度概算要求額：41,783 百万円（令和 2 年度予算案額：12,672 百万円） <p><機構・定員要求></p> <ul style="list-style-type: none"> ・海洋環境保全の体制強化に向け、定員 1 名の要求を行った。（要求は認められなかった。） ・スペースデブリ除去の推進体制の整備に向け、定員 1 名の要求を行った。（要求が認められた。） ・原子力研究開発における国際協力の体制強化に向け、定員 2 名の要求を行った。（1 名の要求が認められた。） <p><事前分析表の変更></p> <p>一部の指標について、より達成状況を分かりやすく把握するため、目標値や目標年度等の見直しを行った。</p>
10	<p>【政策目標11 施策目標11-1】 スポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と、そのための人材育成・場の充実</p>	相当程度 進展あり	改善・見 直し	<p><予算要求></p> <p>○拡充事業（同額を含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動・スポーツ習慣化促進事業 令和 2 年度概算要求額：180 百万円（令和 2 年度予算案額：180 百万円） ・日本スポーツ協会補助 令和 2 年度概算要求額：574 百万円（令和 2 年度予算案額：515 百万円） ・生涯スポーツ振興事業 令和 2 年度概算要求額：37 百万円（令和 2 年度予算案額：35 百万円） ・中学校・高等学校スポーツ活動振興事業 令和 2 年度概算要求額：66 百万円（令和 2 年度予算案額：66 百万円）

			<ul style="list-style-type: none"> ・学校における体育・スポーツ資質向上推進事業 令和2年度概算要求額：40百万円（令和2年度予算案額：32百万円） ・武道等指導充実・資質向上支援事業 令和2年度概算要求額：196百万円（令和2年度予算案額：196百万円） ・学校における体育活動での事故防止対策推進事業 令和2年度概算要求額：20百万円（令和2年度予算案額：18百万円） ・日本武道館補助 令和2年度概算要求額：62百万円（令和2年度予算案額：62百万円） ・スポーツキャリアサポート支援事業 令和2年度概算要求額：68百万円（令和2年度予算案額：46百万円） ・スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業 令和2年度概算要求額：175百万円（令和2年度予算案額：65百万円） ・公立学校施設整備費 令和2年度概算要求額：232,461百万円（令和2年度予算案額：116,479百万円） ・ストック適正化による持続可能な地域スポーツ環境の確保（令和2年度は、スポーツ・スペースボードレスプロジェクトに名称変更） 令和2年度概算要求額：3000百万円（令和2年度予算案額：3,000百万円） ・体育・スポーツ施設に関する調査研究 令和2年度概算要求額：900百万円（令和2年度予算案額：900百万円） ・民間スポーツ振興費等補助金（大学スポーツ協会） 令和2年度概算要求額：50百万円（令和2年度予算案額：50百万円） ・スポーツ政策の基礎的調査及び広報活動の実施 令和2年度概算要求額：43.1百万円（令和2年度予算案額：56.7百万円） ・独立行政法人日本スポーツ振興センター運営費交付金に係る経費 令和2年度概算要求額：21,973百万円（令和2年度予算案額：19,570百万円） <p>○縮減事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国体力・運動能力、運動習慣等調査
--	--	--	---

			<p>令和2年度概算要求額：237百万円（令和2年度予算案額：236百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動部活動改革プラン <p>令和2年度概算要求額：79百万円（令和2年度予算案額：75百万円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学スポーツ資源の活用による地域活性化拠点形成支援事業（大学スポーツアドミニストレーター配置事業から名称変更） <p>令和2年度概算要求額：263百万円（令和2年度予算案額：87百万円）</p> <p>○新規事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Sport in Life 推進プロジェクト <p>令和2年度概算要求額：451百万円（令和2年度予算案額：256百万円）</p> <p>○廃止事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供の運動習慣アップ支援事業 ・スポーツ人口拡大に向けた官民連携プロジェクト ・スポーツ活動支援事業 <p><事前分析表の変更></p> <p>指標の一部について、調査初年度に合わせ、基準年度の見直しを行った。</p>
--	--	--	--